

●GDP速報 (実質季節調整系列)

国内総生産(支出側)	年率表示 (10億円)	四半期・前期比	
		2次速報値	(1次速報値)
[年率換算]	534,107	0.6 % ↗	(0.3 %)
		[2.5 %]	[(1.4 %)]
民間最終消費支出	299,651	Δ 0.5 % ↘	(Δ0.5 %)
うち家計最終消費支出	291,513	Δ 0.5 % ↘	(Δ0.5 %)
民間住宅	16,432	Δ 1.0 % ↘	(Δ0.9 %)
民間企業設備	85,164	1.1 % ↗	(0.2 %)
民間在庫品増加	512	-	-
政府最終消費支出	106,161	0.0 % →	(Δ0.1 %)
公的固定資本形成	26,277	Δ 2.4 % ↘	(Δ2.5 %)
公的在庫品増加	-5	-	-
財貨・サービス純輸出	-558	-	-
輸出	89,629	1.5 % ↗	(1.5 %)
輸入	90,187	Δ 1.6 % ↘	(Δ1.6 %)

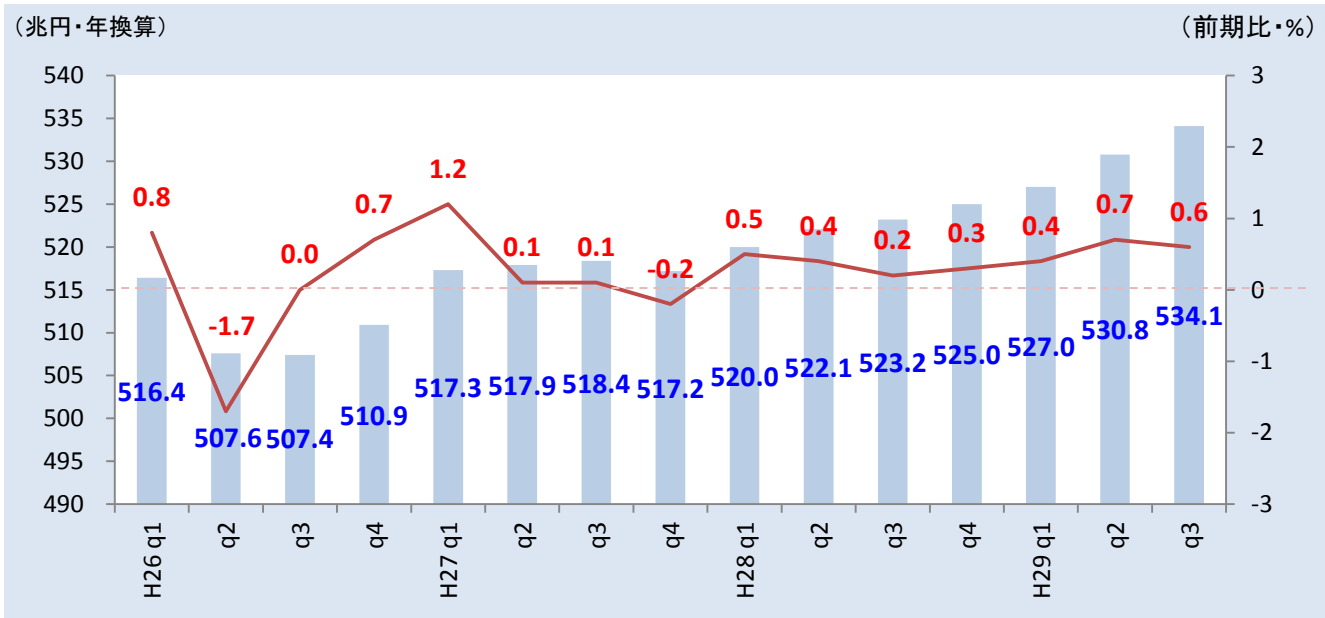
平成29年7～9月の実質GDP2次速報値は、前期比0.6%増、年率換算は2.5%増となり、1次速報値(前期比0.3%、年率換算1.4%)から上方改定となった。

GDPを内外需要別の寄与度で見ると、国内需要(内需)が0.1%(1次速報値▲0.2%)、財貨・サービスの純輸出(輸出-輸入)が0.5%(1次速報値と変わらず)であった。

主要項目では、民間企業設備が1.1%と1次速報値(0.2%)から大幅な上方改定となった。これは、1次速報で仮置き値としていた需要側推計値について、「法人企業統計」(7-9月期)等を反映した結果、上方改定されたことによる。

その一方で民間住宅は▲1.0%と1次速報値(▲0.9%)から下方改定となった。不動産仲介手数料が下方改定に寄与したこと等による。

●四半期別GDP推移



内閣府 国民経済計算(GDP統計)